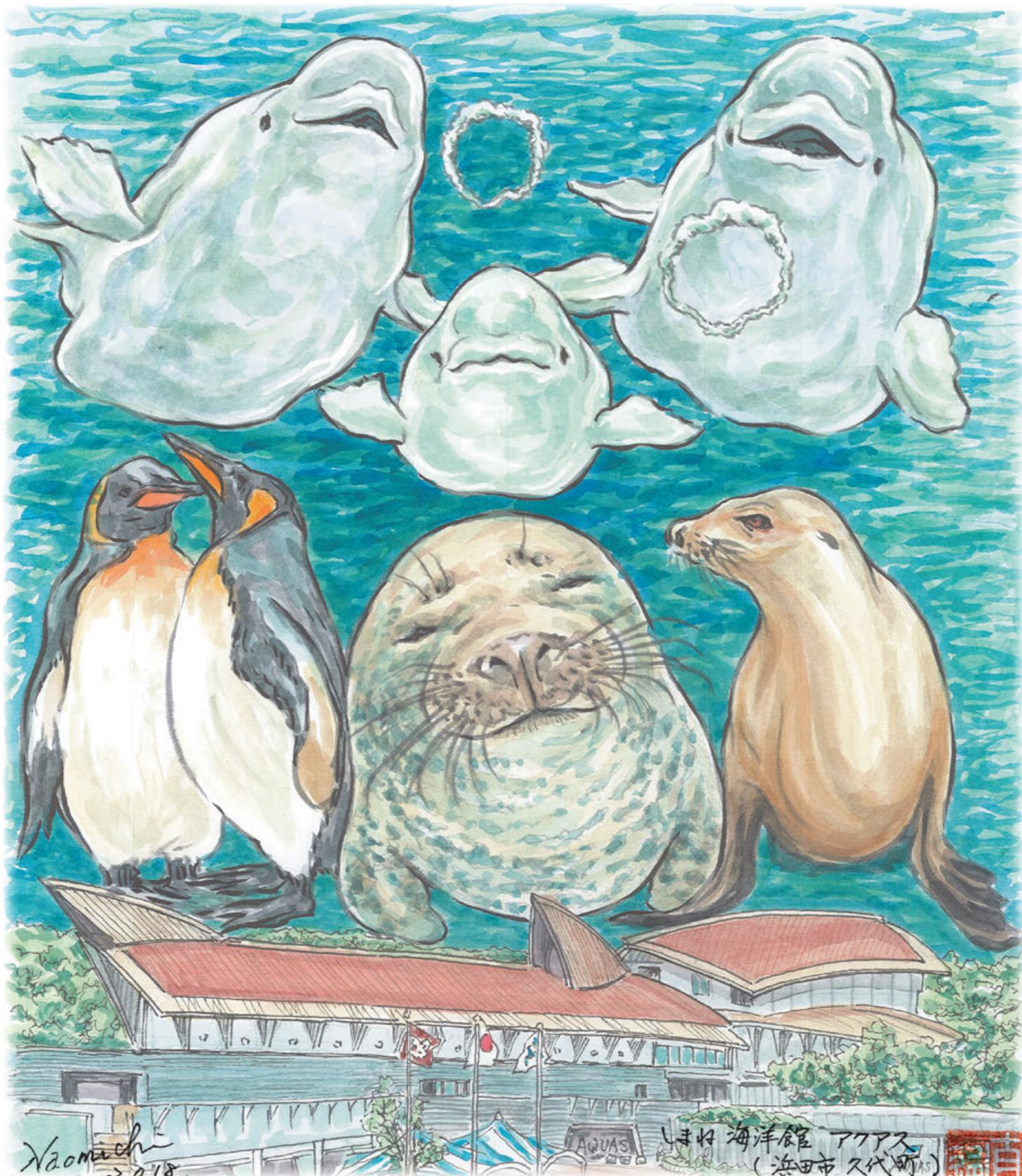


JAしまねびより

2018
5
May Vol.26

特集 島根のいいもの再発見!! 「浜田市 原木乾シイタケ」 いわみ中央地区本部





島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー！

【浜田市 原木乾シイタケ】

5月は、いわみ中央地区本部。浜田市旭町で、原木乾シイタケを生産している、いわみ中央原木乾椎茸生産組合長の、岩地正男さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした岩地正男さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！



大規模な人工ほだ場を整備したことで、作業効率が格段にアップ。県内でも屈指の生産量を誇る。

20歳の時から父親の原木栽培を手伝いはじめました。もともと地元農協で働いており、27歳で特産部門に配属となり、50歳までの23年間、シイタケなどの営農指導や販売促進業務を行なってきました。その後退職し専業のシイタケ生産者となり20年、今年で70歳になります。現在は山の中にある自然のほだ場のほかに、500㎡と200㎡のパイプ造の人工ほだ場があります。全体で1万1,000〜2,000本の原木があり、年間6〜8万駒を植菌、乾燥すると生の10分の1の重さになります。毎年500〜600kgの乾シイタケを出荷しています。

原木シイタケの生産をはじめてどのくらいになりますか？



原木「ほしいたけ」。ネーミングやパッケージに遊び心をもたせた商品も展開。

どのように栽培するのですか？
 原木は一部、クスギの木を共同購入していますが、基本はナラの木を周辺の山から切り出してきます。その木を約1メートル前後に玉切りしてシイタケの菌を植える原木を整形します。自然の木なので太い木もあれば細い木もあるので一概には言えませんが、平均20カ所に穴を空けシイタケ菌の駒を打ち込んでいきます。原木は春に植菌すると二（ふた）夏経過後の秋から翌年の4月頃まで収穫できます。その後、乾燥させて、乾シイタケとして商品を出荷しています。原木はシイタケが生えだしてから4年間位有効で、毎年約3,4,000本の原木に植菌し、更新作業を行いながら出荷量を維持していきます。

原木栽培で大変なことや、 こだわりなどありますか？

整形した原木は8〜10kgの重さがあり、搬入や移動、天候替えなどの作業は、数が多い重労働です。また、人工のほだ場は骨組みの隙間が空いており、自然の木漏れ日が差す程度の日差しが入るようになっていきます。農薬や肥料も一切必要ない反面、自然にまかせて栽培するので、シイタケの発生は天候にとっても左右されます。水分や温度の状態によってシイタケが発育していきますが、寒暖差が激しい春先では、極端な温度差がシイタケの負担になります。冬場には低温刺激と併せ、程良い積雪で水分を補充しますが、雪が多すぎると原木に悪影響があるので、常に自然と向き合いながら作業しています。こだわりの1つとしては、収穫時にヒダを触らないよう徹底し、シイタケの間



人工のほだ場は、自然の山に近い環境を様々な工夫で再現。木漏れ日や適度な湿度を作り出すことなどが、良質な原木シイタケを育てるポイント。

には必ず新聞紙を挟んでヒダの間にゴミが入らないよう、痛まないように心掛けています。



岩地さんの商品に対する想いや、優しい心遣いの一つ一つが、数々の受賞歴に繋がっているのだと納得。

シイタケの乾燥はどうやって するのですか、また乾燥させる メリットなどありますか？

収穫したシイタケは専用の乾燥機械に入れて乾燥させます。大昔はムロ（室）を作り、炭を焚いてその上で乾燥させていました。現在は乾燥機で行いますが、以前の乾燥機は夜中に起きて乾燥機の温度調整などをしなければなりません。技術の進歩で一度設



乾燥機とはいえ、乾燥前のシイタケの状態を見ながら細かな工夫や管理をしていくことが、自慢の品質につながっている。

定すると、乾燥機が全てオートメーションで行なってくれるので作業効率は格段に上がりました。それでも微妙な温度のかかり方一つで、赤くなった茶色くなったりします。ヒダが均等に綺麗に並び、黄色い色が鮮やかに出るよう、乾燥機の風の流れや微妙な温度差の違いを見定め、並べ方を工夫することで乾燥ムラの減少や、仕上がりに細心の注意を払っています。私は乾シイタケのみ出荷しています。原木シイタケは独特の高い香りが特徴で、乾燥させると長らく保存できる上、さらに栄養価が増すとされています。生シイタケよりもさらに風味が増し、食べた人からは「香りが非常に強く、すこぶる美味しい」と言っているだけなのが、モチベーションに繋がっています。

今後の抱負や展望を聞か せてください。

植菌と原木にするための玉切りの際は臨時のパートを雇っていますが、基本は私たちが夫婦と娘の3人で作業を行っています。現状の労力では有効ほだ木1万5,000本までを目安にしていますが、これまでと同じように量よりも質に重点をおいています。ほとんどのシイタケは水で戻すと、丸い元の形に戻りますが、



とってもかわいいお孫さん、「じいじのシイタケ、美味しいからわたしも大好き!」とPRを買って出してくれました。

乾燥後の形が非常に綺麗なものは全体の2割程度です。これまで以上に形の良い乾シイタケの生産を続けていきたいです。昔は旭町だけでも2000人はシイタケを生産していましたが、現在は浜田管内で50人程度まで生産者が減っています。「昆布・シイタケ・カツオ」



大切に育て、加工される原木乾シイタケ。永きに渡る歴史と想いがたっぷり凝縮され、地域に残る宝として継承されていく。

原木乾シイタケ 一口メモ

浜田市旭町は、米、和牛と並んで原木シイタケが昔から盛んに栽培されてきた。なかでも原木で栽培した乾燥シイタケは県内最大の生産地で、岩地さんはそのリーダー的存在。11回行われた島根県乾椎茸品評会では、最高賞の県知事賞を8回受賞するほか、平成26年にはキノコ類の研究者や経営者を表彰する「第36回森喜作賞」を受賞するなど、数々の名誉ある賞を獲得している。その情熱は普及活動にも及び、地元の小学生を対象にした森林教室や多くの講習会で講師を務め、これまで培った技術やノウハウを惜しみなく紹介・伝授している。

◆◆お問い合わせ先◆◆
JAしまねいわみ中央地区本部
営農企画課
[TEL] 0855-22-8812

チャレンジ「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3力年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

地域社会への貢献

島根県の推定人口（平成29年10月1日現在）は、684千人、65歳以上人口の割合は、33.6%となっています。人口の減少や高齢化にあつて、地域の方々が心豊かに安心して暮らせるよう、また元気がでるよう、地域のこと、住民のこと、自らのことを考えて活動している団体が数多くあります。

JAしまねは、様々な会社と同様に「社会の公器」の認識のもと、地域への貢献として、「一隅を照らす」活動を継続的に行っている団体を支援し、地域を盛り立てていきたいと考えています。

平成25年度から始めた「地域貢献・地域活性化支援事業」において、これまで、地域活性化団体活動表彰として107団体、地域活性化活動支援として活動経費の支援を94団体に行なってきました。

団体活動として表彰させて頂いた取り組みをいくつかご紹介いたします。

H28年度団体活動表彰



団体名	活動概要（当時）
アグリレディースネットワークヒロイン	斐川町の農家の“嫁”が、男手を一切借りず女性だけのステージをつくりあげ、女の力を結集し女の底力をアピールし、女の更なる活躍の場を訴求しています。1年に1回、8月に「ひかわ女の夏まつり」を開催し、町内の各種組織や、グループなどに出演依頼をし、3時間にわたりステージを盛り上げています。【H25年】
島根県飲食業生活衛生同業組合 益田支部	益田市には高津川と益田川があります。清流日本一の高津川に比べ、益田川の下流域でごみの散乱が目立っていましたので、環境美化に6年前から取り組み、今年度からはスポーツ少年団からも多く参加頂きました。また、JA生産部会との連携により食・農地・環境に関わる地域貢献活動を展開しています。【H26年】
PEC雲州	PEC雲州によるベックマンヒーローショーを通して、今後の少子高齢化や過疎化など、地域の課題・問題点を皆で考えてもらい、地域住民一人一人の協力により地域の活性化に取り組んでいます。ひらた農業まつりでの「ベックマンショー」、地区の夏まつり、宍道湖清掃活動参加、ベックマンサンタとして幼児宅訪問等の活動を展開しています。【H28年】

今年度も表彰や支援団体を募集します。皆さまのご応募をお待ちしています。

元気な島根を応援します!

【事業内容】

- ①地域活性化に取り組むグループ・団体表彰**
地域への貢献や活性化に取り組むグループ、団体を表彰します。（副賞20万円）
- ②地域活性化活動支援**
地域への貢献や活性化に資する活動を維持・拡大または開始するための資金を支援します。（活動費用（飲食を除く）の2分の1、上限10万円）

支援総額 700万円

平成30年度 地域貢献・地域活性化支援事業

JALしまねでは地域における歴史・自然・文化等を活かした「地域力」発揮による「元気な地域づくり」を応援しています。本年度も「地域貢献・地域活性化」に取り組むグループ・団体等の表彰や活動を支援する事業を行います。



【対象団体】

- ①地域活性化に取り組むグループ・団体表彰**
地域住民やJAの組合員が構成員であるグループ・団体・非営利法人（農事組合法人、特定非営活動法人に限る）で、活動歴が5年以上あること。ただし、次の場合を除く。①自治会、②過去に当該事業の表彰を受賞または活動費用の支援を受けたグループ・団体・非営利法人。
- ②地域活性化活動支援**
地域住民やJAの組合員が構成員であるグループ・団体・非営利法人（農事組合法人、特定非営活動法人に限る）。ただし、次の場合を除く。①自治会、②氏子会、護国寺会、③過去に当該事業の表彰を受賞または活動費用の支援を受けたグループ・団体・非営利法人。
※なお、表彰や活動支援は、当該事業全体を通して、1団体1支援とします。

【募集期間】平成30年5月14日（月）～7月31日（火）

【応募方法】お住まいの地区本部へ応募してください。

事業の詳細は、地区本部の地域貢献活動またはふれあい活動担当部署にお問い合わせいただくか、JALしまねのホームページ <http://ja-shimane.jp/> でご確認ください。





JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

農事組合法人のきの郷

代表理事 山本 耕一

安来市の農事組合法人「きの郷」は、平成25年に設立し、県下有数の穀倉地帯である能義平野のほぼ中央に位置しています。組合員数151名、経営面積約150ヘクタールで、地域農業の維持・発展に貢献することを基本方針とし、地域の活性化と新たな就労の場の提供、より安定した組織の構築を目指しています。

水稻、大豆など土地利用型作物を経営の軸としながら、トマトやキャベツの栽培、菜種油の製造・販売など経営の多角化を推進しています。また、安全・安心・美味しい農産物を消費者に提供するため、平成26年にトマトの美味しまね認証を取得しました。

平成28年、キャベツの栽培を開始するにあたり、JAしまねの農業振興支援事業を活用して生産機材一式と苗を導入しました。平成29年の栽培面積は1.6ヘクタール、販売額は720万円と順調に実績を伸ばしています。また、平成29年に同事業で大型コンバインを導入し、農作業のいっそうの効率化を図っています。

農業を取り巻く環境は常に不安定要素が多い中で、JAしまねには、農家の皆さんが安心して生産や出荷ができる環境づくりに取り組んでもらうとともに、より地域に根差した事業活動の展開を期待しています。

私たちが、引き続き、JAしまねと緊密に連携しながら、地域農業の発展に寄与していきたいと思えます。



お詫び

JALしまねびより4月号JALしまね農業振興支援事業の紹介において、高橋裕介さん（30）は、高橋裕介さん（36）の誤りでした。謹んでお詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます

島根県西部を震源とする地震により被災されました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合
代表理事組合長 竹 下 正 幸

雲南

県内有数の花き生産地 トルコギキョウ育苗順調

島根県、広島県、鳥取県の3県にまたがる三国山（みくにやま）の中腹に位置する、奥出雲町三井野原は、標高700メートルの冷涼な気候を活かして古くから県内の花き生産をけん引しています。

4月11日には雲南地区本部の横田育苗センター（奥出雲町横田）で県東部農林振興センターが主催する育苗検討会が開かれました。三井野原花き出荷協議会員やJA職員らが集まり、平成30年産トルコギキョウの育苗状況について確認しました。同地区本部管内のトルコギキョウの年間生産量は約30万本で、三井野原地区はその8割を占める一大産地です。

4月下旬には生産者の元へ苗が渡り、8月上旬からお盆に合わせた出荷が始まります。同育苗センターの田中寛樹職員は「温度管理や灌水作業を適切に行い、生産者が納得のいく苗を出荷できるよう努めていきたい」と管理に精を出します。



生育状況を確認する参加者

くにびき

地産地消で地域を活性化！ 「さんちよく営農塾」開講～17名が学ぶ～

くにびき地区本部では4月4日、中海干拓研修センターで「さんちよく営農塾」の開講式を行いました。

同塾は今回で3期目となり、農業に関心があり、将来、良品質の農産物を収穫し「JA産直コーナー」への出荷を目標とする人を対象に募集。基礎知識と圃場実習、模擬出荷体験などの内容で一年間かけ、研修します。

当日は、塾生17名が出席。冒頭、塾長の中村隆営農経済部長が「産直は安心安全で、おいしいものが買えるというイメージをもっている方が多い。産直に出荷することで、地域の農業生産を盛り上げていきましょう」と挨拶。続いて、塾生は自己紹介と、それぞれの農業に対する思いや今後の目標を発表しました。

その後、第一回目の講義として「土づくりと連作障害対策」について学び、場所を圃場に移し「さといも・しょうがの芽だし作業」を行いました。

夫婦で受講された岸井智さんの奥さんである麻美子さん（東来待）は「ゼロからの挑戦ですが、学習し、産直への出荷や、将来カフェを開いてその店で、提供したい」と目標を語りました。



講義を受ける塾生

隠岐

西郷家畜市場の新設について

隠岐地区本部管内では、毎年、年3回の家畜市場を開設し、隠岐の雄大な自然で放牧された足腰の強い黒毛和牛種の子牛の売買が行われています。現在の西郷家畜市場は、隠岐の島町有木地区にある島後畜産センターにて行われていますが、施設の老朽化等により先般3月に開設された家畜市場をもって閉鎖され、新たに同町今津地区に新西郷家畜市場の建設を現在行っています。5月に予定されている竣工を経て、次回7月の家畜市場からは、新しい場所での開設となります。

管内の繁殖牛生産は、一時生産農家の減少とともに家畜市場への子牛上場頭数も減少していましたが、現在は、同町の基幹産業として振興され、畜産事業への企業参入等もあり、年間の子牛上場頭数は300頭を超え、販売高も2億円を超えている状況です。



やすぎ

からだ年齢チェックと健康体操

女性倶楽部えによび第3期生は4月4日、講師にJA島根厚生連の保健師の鐘築健人氏を招いて第4回目となる講座を行い、19名が参加されました。

はじめにウォーミングアップで頭の体操を行い、体組成計で筋肉や水分の割合などを測定しからだ年齢を割り出すことで、自分のからだの現状について学ばれました。続いて、講師から健康体操の1つであるレインボー体操を教わり、最後には音楽に合わせて皆さんで体操が行われました。

参加者は「体組織チェックで自分のからだはどうなっているのかを知れて良かったです」「体操で首肩回りが楽になって、ポカポカとからだ温まり気持ち良くなりました」と話されました。



斐川

春休みちゃぐりんフェスタ開催

4月5日、斐川地区本部は、3月にリニューアルしたばかりの料理教室「ひかわめぐりキッチンふぁみーゆ」で、小学生を対象とした「ちゃぐりんフェスタ」を開催し、21人が参加しました。食育に関わりながら、友達づくり、思い出づくりを目的に、春休み版として企画され、子ども向け雑誌「ちゃぐりん」を参考に、職員、女性部員が講師を務め、○×クイズやプラ版工作、ピザ、スープ、プリン料理に挑戦しました。参加した子どもたちからは「違う小学校の友達ができ嬉しかった」「楽しかったので次も参加したい」といった感想が寄せられました。担当した職員は「一緒に作業をすることでJAを身近に感じてもらうことが出来た、今後も子供たちの喜ぶ企画を考えていきたい」と意気込みを語りました。



みんなで作った料理を完食!

隠岐 どうぜん

交通安全用反射材を贈呈

3月27日、隠岐どうぜん地区本部の清水雅美副本部長が西ノ島中学校を訪問し、交通安全用反射材を贈呈しました。共済事業を通して「安全で安心な社会づくり」を目指しているJA共済では、毎年新1年生を対象に、交通安全資材として「夜光反射タスキ」と「自転車用夜光反射テープ（サイクルヒット）」を贈っています。

今年度は、同地区本部管内（西ノ島町、知夫村、海士町）の3校にそれぞれ38本を贈り、山中慎嗣校長は「登下校時には生徒全員が着用し、安全確保と交通事故防止に役立っています」と感謝の言葉を述べられました。清水副本部長は「生徒に事故がないことを祈っていますので、学校での適切な交通安全の指導を期待しています」とお願いしました。

同地区本部（JA共済）では、これからも様々な活動を通じて、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献していきたいと考えています。



山中慎嗣校長（左）と清水雅美副本部長（右）

石見銀山

地震被害を調査

4月9日未明に発生した島根県西部を震源とする地震により、大田市では多くの建物被害に見舞われました。

石見銀山地区本部では、建物更生共済加入者より被災の報告を受け、調査を行っています。

被害にあった被共済物件は4月13日時点で700件以上で、部署の枠を超え、職員が調査にあたっています。

地震発生直後は断水も発生し、地域のライフラインに打撃を与えました。

瓦の崩落や壁に亀裂が生じている家も多数あり、被災の状況を調査するとともに、JA共済のブルーシートをお渡ししました。

被害にあった住民は「こんな地震は初めて経験した。余震が続いたので眠ることができなかつた。今後も地震が起きる可能性があるのが怖い。」と話しました。



被害にあった建物の調査を行う職員

出雲

シーズン到来！ ラピタビアガーデン オープン！

出雲地区本部では毎年恒例となっている「ラピタビアガーデン」の営業を4月13日、ラピタ本店屋上で開始しました。開放的な雰囲気、小さなお子様から年配の方まで幅広く楽しんでもらえる交流の場として毎年開催しています。

初日は仕事帰りの方を中心に約150人が来場。オープニングセレモニーでは、JAしまね出雲女性部西部地区のグループ「和太鼓 縁（えん）」が力強い演奏で注目を集めたほか、地元バンド「はびねずKnight's & Emi」の親しみのある曲目で会場を盛り上げました。

ビアガーデンは9月30日までの期間中、午後5時半から午後9時まで毎日営業します。常時50種類の料理を準備し、バイキング方式で飲み放題、食べ放題となっています。また、今年は毎週火曜日にブラジル料理コーナーを設置する「ブラジルフェア」を新たに企画しました。季節に合わせた料理や楽しんでいただける企画、お得な企画を多数用意し、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



ご予約・お問い合わせは生活部プライダル課 TEL0853-21-6063まで。（お問い合わせ時間／9：30～20：00）

西いわみ

全役職員一丸で取り組む 平成30年度事業進発式を開催

西いわみ地区本部（田村清己本部長）は4月7日、益田市遠田町で開催した平成30年度事業進発式で、出席職員全員によるグループディスカッション「ワイガヤミーティング」を行いました。

チームワークによる共感と一体感の環を作り職員の熱意を引き出し平成30年度事業に臨みます。

田村本部長はミーティング開始にあたり「メンバーが一人ひとりの意見を聴くことで情熱や感動を感じ、文字にすることで共感を呼ぶ。アイデアや工夫、知恵を出し合うことで一体感が生まれ、チームとしての覚悟や信念、責任に基づく行動につながる。遠慮せず意見を出し合い行動に移してほしい」と職員を鼓舞し「熱意あるJAマンになろう」と職員に呼びかけました。

当日は正職員と嘱託職員、臨時職員を合わせた出席者164名を22の小グループに振り分けました。

グループメンバーは、課題の発見、課題の解決策、解決策の実行という3つの質問に対してそれぞれ討論をかわした後、代表者がメンバーから出た様々な意見や提案などを発表しました。

出席した職員の一人は「全員で行うミーティングで共通の意識を高めることができ新鮮だった。目標達成を目指しがんばりたい」と新年度にける意気込みを語りました。

このほか、会場では出席役員らがJA自己改革で目指すものや取り組むものの重要性を説いたほか、各事業部門の代表者が平成30年度の方針を述べました。

最後に若手職員による決意表明とガンパロー三唱で式を締めくくりました。



本店

JAしまね入組式 ユースカレッジも開始

4月2日に松江市のJAビルで入組式を行いました。今年度は47人の職員を新たに迎えることができました。

新入職員を代表して、やすぎ地区本部の米山菜摘職員が「組合員の皆様を、農業面から生活面まで幅広く支えていくことが使命だと認識し、信頼される職員となるよう精進します」と決意表明しました。

同日より新入職員向け研修「JA島根ユースカレッジ新入職員課程」もスタートしました。期間は来年1月までで、集中研修期間と位置づけた4月2日からの3カ月間は、合宿研修や職場実習を行います。研修では、JAの基礎知識や社会人としての心構えをはじめ、職員として必要な知識・実務の習得を目指します。また、農業実習も行い、農業に関する理解を深めます。

JAしまねが掲げる、「組合員・利用者から信頼され、選ばれ、必要といただけるJAを築く」という理念のもと、入組時に抱いている志を忘れることなく現場で活躍してもらいたいと思います。



新入職員を代表して宣誓を読み上げる米山職員（中央）

島根おおち

三江線ラストラン

島根県江津市と広島県三次市を結ぶJR三江線が3月31日、最終運行を迎えました。各地の駅で地元の方や、鉄道ファンが別れを惜しむなか、島根おおち管内の各駅でも多くの人が集まり、三江線の最後を見送り賑わいました。

美郷町の粕淵駅では昨年12月に地元で開催された鴨山駕籠かき大会に出場した際、歴代の車体をモデルに職員が作成した3輦の駕籠が展示され、邑南町の宇都井駅では、うどんの販売等のバザーが行われ、島根おおち女性部の地元部員も協力し、ラストランを盛り上げました。

三江線全線開通当時を知る方は、当時の思い出しながらのお別れとなったようです。

島根おおち地区本部では、管内の各地域で行われる行事への参加により、「地域の活性化」に取り組んでいきます。



いわみ中央

プルタブ回収運動で車いす贈呈 ～小さな積み重ねが地域貢献に～

いわみ中央地区本部（井上宗治本部長）は、4月上旬、自走式クルマ椅子1台を江津市社会福祉協議会（黒川聡会長）に贈呈しました。同事務所を訪問し地区内の介護支援活動に役立てて欲しいと贈ったものです。これは、同地区本部が平成24年度より管内組合員・利用者呼びかけているエコ運動の一環で同地区本部管内の各支店・事業所でのプルタブ回収運動の成果として行っています。井上宗治本部長は、「捨ててしまえばただのゴミだが集めれば有効な資源としてクルマ椅子に変え贈ることが出来る。今後もこのような活動を続けて行きたい。」と話しました。受取った黒川聡会長は、「最近是在宅介護支援活動が増えている。有効に活用させていただく。」とお礼を述べました。



井上宗治本部長（左）と黒川聡会長（右）

タテのカギ



- ①相場や、商品の一番安い価格のこと
- ④バラや菊の生産量日本一の県
- ⑦砂浜に上陸して卵を産みます
- ⑨笑い話の最後につけるもの
- ⑩くしやブラシでとくします
- ⑪贈り物に掛けて結びます
- ⑬丸い頭に円筒形の体の木製人形
- ⑮著名人に「書いてください」とねだるもの
- ⑯砕けて石や砂になります
- ⑰バイオリンやハープに張りまします
- ⑱カレシやカノジョのこと
- ⑳サトイモやヒョウタンは——の繁栄の縁起物とされます
- ㉑意見がまとまらないまま——発車した

ヨコのカギ



- ①株主——は6月に多数開かれます
- ②——に挟んだんだけど……Aさん、結婚するんだって？
- ③ボジの反対語
- ⑤H+とかOH-とか
- ⑥6月の第3日曜日は——の日です
- ⑧小麦粉のこと
- ⑫親指の別名です
- ⑬——の洗いを酢みそで食べます
- ⑭ヒナはひよこ。とさかがあります
- ⑮呼吸で血液中に取り込みます
- ⑯眠っている人が出す騒音の一つ
- ⑰一年で一番夜が短い日
- ⑲国語辞典を引いて調べます

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	7	10		17	20
2			15		
3			13		
	8	11		18	
4		12		19	21
5	9		16		
6			14		

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒692-0014 安来市飯島町1205-1
JAしまね やすぎ地区本部 総務課「クイズ」係
平成30年6月5日（火）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆
「ミドリノヒ」

シ	オ	ヒ	ガ	リ	ス
テ	ジ	ナ	カ	ガ	ミ
ン	ゲ	キ	ツ	レ	
	ハ	シ	リ	ガ	キ
コ	ヤ	エ	ラ	ラ	
ド	セ	イ	モ	アイ	
モ	ケ	モ	ノ	ミ	チ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

「良質な睡眠」とってますか？

眠りが浅い、何度も目が覚めてしまう、仕事の疲れでなかなか眠れないなど、「不眠症」の症状が出る方が近年増えてくるようです。
眠れないといっても原因や症状はさまざまあり、眠れないことによっては心身の不調が生じる、日中の活動・生活に支障が生じる場合に「不眠症」として治療が行われます。不眠症は、睡眠時間がとれないことよりも、質の高い睡眠がとれず疲労回復ができないことが問題で睡眠薬を使うのではなく、まずは、日常生活の中で改善できることから取り組んでみましょう。

1. 良質な睡眠のためにできること

1. 毎朝同じ時間に起きる…自律神経を調節するために、毎朝同じ時間に起きて身体のリズムを整え、太陽の光を浴びるようにします。これを習慣づけていくと「体内時計」が整い、一日の周期を正常に保つことができます。
 2. 適度な運動を行う…ウォーキングなどの有酸素運動を行うと、適度に体が疲労し脳が休息を求め、速やかな睡眠を促せます。しかし、逆に寝る直前で過度の運動をすると、交感神経が刺激され、逆効果になりますので注意が必要です。軽いストレッチが効果的です。
 3. 刺激物を避ける…カフェイン等の刺激物は交感神経を刺激するため、寝る前にコーヒーやお茶などを飲むことは不眠症を悪化させるといえます。また夜間頻尿の原因にもなるため、ホットミルクや白湯を飲んで体を温めることが最適です。
 4. 寝る前には柔らかな光にする…パソコンやテレビ、携帯電話の画面などは寝る直前には見るのを控えて、部屋の電気は明るくしすぎず、柔らかな間接照明などで光を抑え気分を鎮めましょう。
 5. 寝酒は効果的？…確かに、アルコールに不安を抑えたり精神の緊張をほぐしたりする作用がありますので、たまに飲酒するのであれば寝入りをよくするには効果的なこともあります。しかし、常用したり大量に飲んでしまうのはかえって逆効果。アルコールは夜間前半の睡眠を増加させますが、その作用が長続きしないために夜中や早朝に目が覚めてしまうことになり、かえって睡眠が不安定になります。アルコールは睡眠薬ではないので、ほどほどに…
- 今までの睡眠を見直してみると、少しの工夫でぐっすり眠れるようになるかもしれません。それでもなかなか眠れない人は、無理をせずに医療機関に相談してください。

女性部総会と家の光大会同時開催

やすぎ女性部とやすぎ地区本部は4月21日、やすぎ女性部通常総会と第3回家の光大会をわかさ会館で開催しました。

総会では女性部員57人が参加し、平成29年度の活動報告や30年度の活動方針について協議しました。特に、3カ年計画である『JA女性 踏みだす勇気 学ぼう・伝えよう・地域とともに!!』の3年目として、新しいことに挑戦し、協同組合の一員として「協同」や「JA」「JA女性組織」「JA自己改革」について学習活動をすすめ、「私たちのありたい姿」の実現に向けて取り組むことなどを確認しました。

総会後には、購読の楽しさや記事活用方法を知り、購読者同士の親睦を図ることを目的として家の光大会を開催しました。総勢約100人が参加し、女性部の活動作品展示や農産物、しふおんながたのケーキなどの販売もあり大いに賑わいました。

参加された方々には、金芽米3合などがプレゼントされ、東洋ライス(株)による金芽米の特性の説明や女性部あかえ支部切川地区有志による銭太鼓の披露、JAしまね出雲女性部塩冶支部による「えんまん座」のステージもあり会場は大いに盛り上がりました。



女性部通常総会での長島部長の挨拶



笑顔一杯! えんまん座のステージ



金芽米の健康特性の説明



♪皆さん楽しめました♪



頑張って練習した銭太鼓の披露!

平成30年度家の光介護予防講座スタート!

やすぎ地区本部はわかさ会館で4月13日、平成30年度家の光介護予防講座を開催しました。同講座はJA島根厚生連の職員による健康体操教室や雑誌『家の光』を活用した講座を毎月1回開催しており、昨年度から引き続き参加される方に加え、今回新たに参加される方も含め計24名の応募がありました。

第1回目となる今回は16名が参加し、まずは自分の身体について数値で知ってもらうため、筋肉量や骨密度、歩くスピードなどを測定しました。また講義では、それぞれの数値の説明や「立つ」「歩く」といった移動機能が低下した状態のロコモティブシンドロームについてなど運動することの大切さを学びました。最後に筋力づくりのため、セラバンドを使用した体操を行い、参加者は「自分の体力、筋力を知る上でとても参考になりました」「これから皆さんと一緒にからだを動かしていきたいと思えます」と感想を話しました。



タケノコまつり開催

なかうみ菜彩館は4月22日、第6回目となる「タケノコまつり」を開催しました。同イベントはやすぎ直売部会所属の島田加工農業協同組合と連携し、市場で人気のある



安来市島田町産タケノコを県内外にPRする目的で毎年開催しています。

朝掘りたて、茹でたてのタケノコの販売はもちろん、タケノコの天ぷら

やタケノコご飯などさまざまな商品が店頭に並びました。また、島田町産タケノコの特徴であるやわらかさを感じてもらおうと、旬の今だからできるタケノコの刺し身の試食、山椒の葉がアクセントの若竹汁を提供し、味わたた来客者は「やわらかく、とてもおいしいです」と話しました。

午後にはタケノコの重量当てクイズが行われ、参加者は大きなタケノコを何度も持ちながら「結構重たいよねえ」と話しながらイベントを楽しみました。同組合代表理事組合長の岩崎義明さんは「島田のタケノコの名前、おいさを県内外に伝えたい」と意気込みました。



農業入門基礎研修 春コース開講

やすぎ担い手支援センターは3月27日、農業入門基礎研修の春コースを開講しました。この研修は、農業について関心はあるが経験がない人に、理解を深めてもらうとともに、地域農業について考えてもらう目的でスタートしました。平成24年秋からスタートし、年2回、8月～1月の秋コースと3月～7月の春コースが行われている大人気の講座で、今回も定員を超える23人の応募がありました。

開講式では、伊藤精一地区本部長が「今までの受講者の中には、現在農業サポーターとして活躍している人も多い。この講座を通して農業の基礎を学び、地域の農業を支える人がひとりでも増えてほしい」と挨拶しました。

開講式後、第1回目の講座が行われ、開講当初から講師をつとめるJAしまね雲南地区本部の高橋英次職員が「春野菜に関する基礎知識」についての講義と「パクチーの播種作業」を行い、受講者はメモを取るなど熱心に受講しました。

今後は、座学研修と果菜類の定植作業や栽培管理、収穫作業などの実践研修を行う予定です。



小学生 梨の授粉作業に挑戦

やすぎ担い手支援センターは4月16日、穂日島町にある同センターで安来市立島田小学校の3年生19人と梨の授粉作業を行いました。管内の児童たちに地元の特産物や農業に関心を持ってもらいたいと6年前から行っており、児童は総合的な学習の時間を使って、年間を通して梨について学んでいます。

児童らは職員から作業の大切さや手順などの説明を受け、同センターの敷地内にある「二十世紀」の木花に、職員からアドバイスを受けながら、授粉作業用のボンテンを使って花粉を付けていきました。体験日の天気は快晴で、上を見上げながらの作業は日差しがまぶしく大変だったものの、児童は台の上に乗って手をいっぱい伸ばし、一生懸命に作業していきました。

作業を終えた児童は「花粉をたくさんのお花に付けることができました」「初めての作業で難しかったけど、楽しかったです」と話しました。同センターの山根幹人所長は「実際に体験をしてもらうことで、少しでも農業に興味を持って楽しさを感じてもらえれば嬉しい」と話しました。

今後は、袋掛け作業や収穫体験も行う予定です。



安来の元気な子ども達を紹介します！

MIRAI KIDS

未来の主演たち

ゆうき
岡田優輝くん(2さい)
みづき
望月くん(6ヵ月)



水遊びが好きな優輝くんは、イタズラ大好きな男の子。お外でよく遊ぶみたいで、最近ではダンゴムシなどの虫に興味があるみたい。好きな食べ物はブドウジュースとお父さんが釣ってくるお魚！今はまだ小さいけど、お父さんと一緒に釣りに行きたいんだって。また、誰にでも投げキッスをするみたいで、いったい誰に教わったんだろうね？今はお箸を持つ練習を頑張っているみたい。

人見知りしない望月くんは、アンパンマンが大好きな男の子。性格はすごく静かでおとなしく、ほとんど泣かないみたい。普段は音が鳴るボールで一人遊びしているんだって。あと、優輝くんにはイタズラされても、たいがいのことは寛大な心で許しているんだって。今はゴロゴロの練習中で、いつの間にか違うところへ移動しているんだって。

～お父さんお母さんより～

「2人とも笑顔がステキでお父さんもお母さんも毎日癒されています。弟ができて少しお兄ちゃんになった優輝くん、それを見つめる望月くん、お互いに支え合いながら大きくなって下さいね。元気な君達が大好きだよ。」



家の光料理倶楽部掲示板



4月25日開催

◎講師：栄養士 飯塚生美子氏

M E N U

- ★人参ご飯(56p)
- ★お手軽酢豚(60p)
- ★ごぼうと人参の甘辛揚げ焼き(176p)
- ★ごぼうの吸い物(30p)
- ★人参ツツム(50p)

※料理は家の光5月号を参考にし、先生のオリジナルレシピです。



完成品



アンケートより □□□□□□□□□□□□□□□□

- ◆酢豚の作り方が簡単で早くできて良かったです。
- ◆人参嫌いの孫に食べさせてやりたいメニューが沢山で、家でも作ってやりたいと思います。

お問い合わせ・申込み先
JAしまねやすぎ地区本部総合企画課(担当:宇山)
電話:0854-22-3751



福祉課だより

デイサービスふれあい、新施設での様子・・・

大きな窓から、明るい陽射しがいっぱい注がれるデイルーム……デイサービスふれあいをご利用のみなさま本当にありがとうございます。また、地域からお越しいただくボランティアのみなさん、いつでも大歓迎です！ みなさんとともに歌ったり笑ったり涙ぐんだり…と、ご利用者の表情から感動で心が動いていることがうかがえ職員も嬉しくなります。職員一同、これからも地域のみなさんの力をお借りしながら、これからもたのしみを見つけていただけるよう心豊かなサービス提供に努めてまいります。



お問い合わせ

JAしまね やすぎ福祉サービスセンター
TEL: 23-8230 FAX: 23-8231



第13回
講座

女子大レポート

体組成チェック&リンパマッサージ

講師

鐘築 健人氏



今回の女子大はやすぎ生産センターで、体組成チェックとリンパマッサージを行いました。講師にはJA島根厚生連の保健師の鐘築健人氏を招き、体組成計で筋肉量や基礎代謝量などを測定し、結果項目の説明を聞きながら、現在の自分のからだの状態を把握しました。また、リンパとは何か？滞っているとどうなるか？などリンパについても学び、手足などの末端から胸の方に向かってリンパマッサージを行うやり方を体験しながら学びました。

学生感想

- ◆ちょうど今、生活習慣を見直しているところで、自分自身のことがわかり良かったです。
- ◆リンパマッサージをしてからだ温かく軽くなり、家でもやってみようと思いました。



5月の一番商品



《対象期間》平成30年6月末まで

非選択性茎葉処理除草剤 タッチダウンiQ

ダブル展着効果で パワー除草!

スギナ、チガヤ、ササなどの難防除雑草も
素早く! 2ヵ月! 根まで枯らす!

非選択性茎葉処理除草剤

規格	特別価格 (税込)	500ml換算
500ml	1,580円	
1ℓ	2,830円	1,415円
5ℓ	8,150円	815円
20ℓ	26,710円	668円

ザクザク

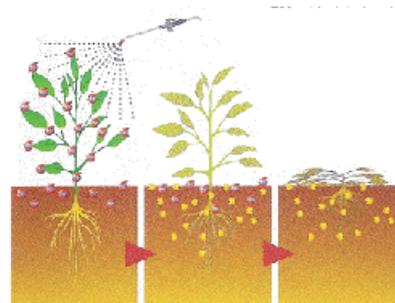
液剤

スギナ・ツユクサ難防除雑草退治!



試験土壌	土壌中半減期
福屋	1.0日
牛久	0.4日

試験実施機関
： 農研機構農業研究本部
試験土壌
： 福屋(粘土・粘層土)、
牛久(粘土・粘層土)

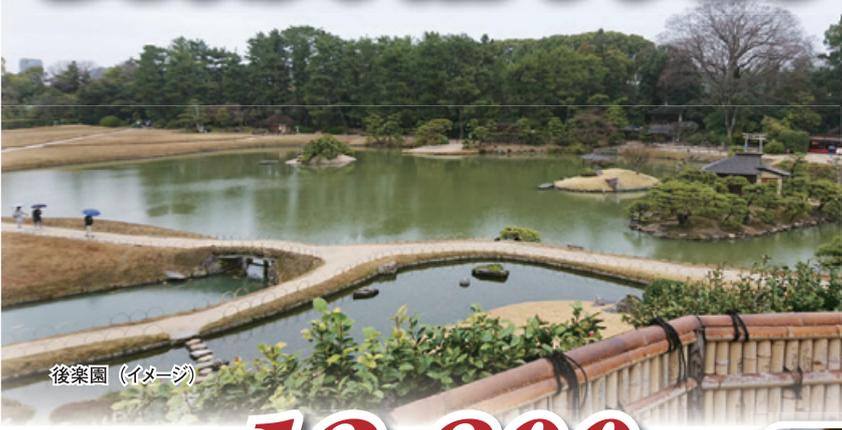


ザクザク液剤が散布された土壌に密着したザクザク液剤は、土壌に密着したザクザク液剤が根に吸収され、根から茎葉に移動し、根を枯らすことが期待されます。水、二酸化炭素、アンモニア、窒素、リン、カリウム、カルシウム、マグネシウム、硫酸、硝酸、有機物、無機物、微生物、動物、植物、人間、環境、社会、経済、文化、芸術、スポーツ、娯楽、教育、医療、福祉、労働、産業、農業、林業、漁業、水産、畜産、畜養、飼育、繁殖、生産、加工、流通、消費、廃棄、リサイクル、環境保全、持続可能な開発目標(SDGs)に貢献します。

規格	特別価格 (税込)	500ml換算
500ml	1,960円	
2ℓ	6,290円	1,573円
6ℓ	18,080円	1,506円
10ℓ	26,710円	1,336円

お問い合わせ・お申し込みは、
やすぎ地区本部 各支店経済課
または 資材課(TEL:28-7800)まで

瀬戸大橋の袂 下電ホテルでの昼食と 後樂園・備中国分寺 日帰り



後樂園 (イメージ)



朱漆塗紅糸威縫延腰取三枚胴具足 (彦根城博物館蔵)
岡山県立博物館・「サムライアーマー甲冑 -岡山ゆかりの名品と変わり兜-」展



備中国分寺五重の塔 (イメージ)



料理 (イメージ)

旅行代金 (大人お一人様・税込) **12,800円**

- 旅行実施日 平成30年
 - 1班 伯太・広瀬支店 6月12日(火)
 - 2班 安来南支店 6月19日(火)
 - 3班 赤江・安来東支店 6月21日(木)

申込金 3,000円 (旅行代金に充当します)
 募集人員 第1班 伯太・広瀬支店 140名様
 第2班 安来南支店 100名様
 第3班 赤江・安来東支店 170名様
 (各班最少催行人員35名様)

募集締切日 各班ともに出発日の3週間前まで (ただし、満員になり次第締め切ります)

添乗員 同行いたします 食事条件 朝0回、昼1回、夕0回

参加資格 JALしまね やすぎ地区本部にて 年金振込口座を ご指定の方
 ご利用昼食場所 鷲羽山 下電ホテル (イメージ)

利用予定バス会社 はつみ交通

日程	旅 程	入場観光	下車観光	車窓観光	食事
1	やすぎ地区各地	休息	休息		
	6:30~7:00	蒜山SA	吉備SA		
	◎後樂園…人…◎岡山県立博物館(特別展)				朝:×
	10:00 ~ 11:30				昼:○
	—〈高速道路〉— 下電ホテル【昼食・入浴】				夕:×
	12:30/14:30				
	○備中国分寺【見学】				
	15:10/15:40				
	—○農マル園芸 吉備路農園【お買物】—				
	15:50/16:20				
	休息				
	蒜山SA	やすぎ地区各地			
	18:30~19:00				

※行程表の時間はあくまでも目安です。交通機関の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。
 ※後日改めて集合・解散地 (および時刻) をお知らせします。
 ※利用予定バス会社: はつみ交通 (株)

旅行条件 (要約・国内) ※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししましたので、事前にご確認のうえお申し込みください。

取消日	取消料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって11日前まで	無 料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって10日~8日前まで	旅行代金の 20%
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって7日~2日前まで	旅行代金の 30%
旅行開始日の前日	旅行代金の 40%
旅行開始日の当日	旅行代金の 50%
旅行開始後及び、無連絡不参加	旅行代金の 100%

●取消手数料
 ●変更 輸送機関のスケジュール、気象条件、その他不可抗力による事由又通関、料金の規定により旅行日程・旅行代金を変更する場合があります。
 ●免責事項 天災地変、暴動、運送、宿泊機関が事故遅延もしくは火災のために生ずる旅行日程の変更もしくは、中止、遅延、食中毒、伝染病、自由行動の中の事由によりお客様が損害を蒙られた場合は賠償の責任は負いません。
 ●この旅行には「うきうき (国内旅行傷害保険)」に加入しています。詳しくは、弊社社員へご相談ください。
 ※このパンフレットの日程及び旅行代金は平成30年4月1日現在を基準としています。

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取扱いに関する責任者です。このご旅行に関しご不明な点がありましたらご連絡ください。写真は全てイメージです。
 ※お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要となる可能性があります。詳細は別途お渡しする「旅行取引条件説明書」の「3.お申込み条件」を確認のうえ、特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ず申し出ください。

旅行のお問い合わせ・お申し込みは
 観光庁長官登録旅行業第939号
株式会社農協観光 代理業
 JALしまね やすぎ旅行センター
 島根県知事登録旅行業者代理業第17号
☎(0854)28-6699 〒692-0017 島根県安来市下坂田町1075-1
 総合旅行業務取扱管理者 佐中 繁俊

旅行企画・実施
 一般社団法人日本旅行業協会 正会員
 観光庁長官登録旅行業第939号 **ボンド保証会員**
株式会社農協観光
島根支店 ☎(0852)26-2600
 松江市千鳥町15コープビル1F
 総合旅行業務取扱管理者 水田 章信 旅行業公正取引協議会 会員

休日ローン相談会 を開催します。

日時: **5月26日(土)**
9時 ~ 15時

場所: **やすぎ支店**
(飯島町 1205-1)

※相談時間をご予約いただくと待ち
時間がありません。

※電話でのご相談も受け付けます。
TEL: 22-3752(融資課)

ご来店または電話相談後の面談で
見積り試算させていただいた方には

**サザエさん家の
「タラちゃん」または「タマ」
のバスタオルをプレゼント**

JA住宅ローン

- 住宅新築、他行からJAへの借換、リフォーム等をお考えの皆様はぜひご相談ください。
- 「子育て応援サービス」が適用されると
最優遇金利0.7%でお借り入れができます。(機関保証料別)
- 住宅ローン契約時にJAが定める一定のお取引があれば、**最大10万円**のギフトカードを進呈します。



JAマイカーローン

- 車の購入、他行からJAへの借換、車付帯備品購入をお考えの皆様はぜひご相談ください。
- 「子育て応援サービス」等が適用されると
最優遇金利1.4%でお借り入れができます。(機関保証料別)
- 契約金額の範囲内で繰り返し利用できる貸越型もあります。



JAカードローン

- 使い道自由のローンです。毎月決まった金額が返済でき計画的にご利用できます。
- 「住宅ローン」利用者専用のカードローンもあります。使い道自由で金利が低いのが魅力。(機関保証料別)



JAしまね やすぎ地区本部 平成30年度事業

JAリースハウスのご案内

直売部会員・花卉部会員の方には
リース料金(税別)の10%を助成します!

お申込
平成30年6月1日~
平成30年12月末日まで

～リースハウスとは?～

特産物の施設園芸農家の施設整備に係る初期投資を軽減し、地域の生産振興を図るためJAが共同利用施設としてハウスを整備し、農家(組合員)に貸し出すものです。リース期間は5年間で、毎年リース料をJAに支払う仕組みとなっています。

◆リース要件

- ① 島根県農業協同組合の組合員であること
- ② 安来市内で農業生産を営む生産者であること
- ③ リースハウスでは特産・直売物を栽培すること

◆その他

- ① リース期間は5年間で6年目に無料で払い下げます。
- ② ハウスの間口や奥行きはご希望にあわせて設定できます。
- ③ 施工をJA委託される場合は施工費を初年度に一括お支払いいただきます。
- ④ 助成対象となるのは(ハウス本体、被覆資材、内張り資材、巻き上げ、防虫ネット、裨窓)です。灌水施設・暖房施設等は助成の対象外となります。
- ⑤ 修理費・被覆資材の張替え等は個人負担となります。

お申し込み・お問い合わせは、
各支店営農経済渉外担当まで

赤江支店: 28-9030
安来東支店: 22-2290
安来南支店: 22-1123
伯太支店: 37-1414
広瀬支店: 32-2336



平成30年度「地域貢献・地域活性化」支援事業のご案内

本誌の4ページでも案内がありました地域貢献・地域活性化支援事業について、やすぎ地区本部のお問い合わせ先等を詳しくご案内します。

～申請方法・募集期間～

方法：応募申請書類の提出

期間：平成30年5月14日(月)～7月31日(火)(必着)

～お問い合わせ先～

最寄りの支店 または 総合企画課(0854-22-3751)

JALまねのホームページ(<http://ja-shimane.jp/>)でもご確認いただけます



人事異動

- ◎採用(平成30年4月27日付)
 - ▼営農経済部直売店舗課グリーンセンターなかうみ菜彩館・河村愛(平成30年5月1日付)
 - ▼営農経済部自動車課・永見忠一
- ◎退職(平成30年4月30日付)
 - ▼遠藤 ひとみ
 - ▼梶岡 美紀
 - ▼足立 美紗

税務相談会日程

- 安来東支店 6月1日(金)10時～12時
- 伯太支店 6月1日(金)13時30分～15時30分
- 広瀬支店 6月25日(月)10時～12時
- 安来東支店 7月2日(月)10時～12時
- 伯太支店 7月2日(月)13時30分～15時30分

6月の外務日は

13日(水)・14日(木)
担当職員がお伺いします。

年金相談会日程 ● 6月18日(月) 9:00～14:00 (赤江支店) ● 7月9日(月) 9:00～14:00 (広瀬支店)

事前にお電話にて相談時間のご予約をお勧めします。
最寄りの支店または資金課(22-3752)までお問い合わせください。

以下のものをご持参いただければ、詳しいご相談ができます。

- ねんきん定期便 ●年金手帳及び年金番号通知書(ご本人・配偶者)
- 年金証書(ご本人・配偶者) ●年金請求書 ●認印 ●年金加入記録のお知らせ等



市況動向

島根中央子牛市場
(単位:円・頭)

種別区分	地区区分	安来地区	伯太地区	広瀬地区	地区平均	中央市場
雌	平均価格	739,800	678,600	586,440	653,400	669,179
	頭数	3	3	5	11	95
	最高価格	834,840	736,560	668,520	834,840	1,001,160
又キ	平均価格	846,990	827,820	879,390	858,398	809,340
	頭数	4	4	8	16	144
	最高価格	901,800	859,680	940,680	940,680	1,017,360
総平均価格	801,051	763,869	766,717	774,880	753,628	
合計頭数	7	7	13	27	239	

4月子牛市場県外移出頭数

	滋賀県	兵庫県	山口県	佐賀県	岐阜県	三重県	鳥取	その他	合計	県外移出率
雌	21	5	0	6	2	11	10	13	68	71.58%
去	0	11	14	6	9	0	0	9	49	34.03%
合計	21	16	14	12	11	11	10	22	117	48.95%

肥育センターA5評価牛(4月出荷分)

血統	種別	枝重	格付	BMS
美国桜-百合茂 -安平照	雌	392.0kg	A5	11
久富福-百合茂 -安福165の9	去勢	495.8kg	A5	8
隆娘 -第7福桜-藤桜	去勢	360.0kg	A5	8

全国平“もちあい” 本県“上げ相場”

平成30年4月の全国主要子牛平均価格(全農・畜産生産部4月18日現在速報)は雌720千円(前月比100%)、去勢838千円(前月比100%)、計788千円(前月比100%)で“もちあい”の取引きとなっています。

本県4月の子牛市場は中央市場のみの開設で239頭の上場があり、平均価格は、雌669,179円(前回は19千円高)、去勢809,340円(前回は18千円高)と“上げ相場”の取引きとなりました。

今月上場牛にはバラツキが多くみられ、発育良好なものが見られた反面、発育が劣っているもの、過肥気味のものも一部で見受けられました。

また、今月は年末出荷用の仕入も落ち着きつつあり下げ相場となっている市場が散見されますが、全国平均では“もちあい”となるなど堅調な子牛相場を維持しています。



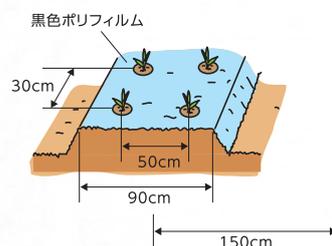
もぎたての 味を楽しむ トウモロコシ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

もぎたての新鮮な味は格別で、夏の家庭菜園の立役者、スタミナ源としても魅力です。糖分の多いスイートコーンの品種改良は急速に進み、平成の初めごろに比べるとビタミンB群やCが約1.5倍に増えている物もあり、栄養価の充実した健康食材になっています。

イネ科の作物なので、野菜畑の連作障害を避けるための輪作に組み入れるにも好適です。

高温好み（適温は22～30度）なので、十分暖かくなってから種まきします。関東南部以西の平たん地では5月上旬以降が良いでしょう。図のように黒色ポリフィルムでマルチをし、株間30cmぐらいに、1カ所3粒まきし、育つにつれて間引き、草丈17～20cmになった頃間引いて1本立ちにします。

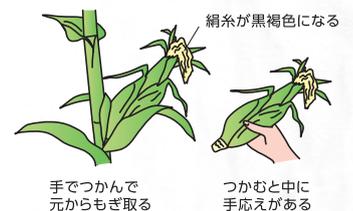


粒がぎっしり付いた良品を得るには、雌穂に雄穂の花粉が十分に付くことが大切です。そのためには株数をある程度多く、1列植えよりも複数植えにしましょう。少ない株数で花粉不足が懸念されるときには、開花した雄穂の下辺りを手のひらで軽くたたいて花粉を散らし、下方の雌穂に付きやすくしてやりましょう。

葉の働き（光合成）を良くするために、下の方から出た脇芽は取り除かないで葉数を多くします。また雌穂は上の方の一番大きい1穂だけ残し、他の小さい雌穂は取り除きます。

追肥は草丈40～50cmの頃と、先端の雄穂が始めた頃の2回、化成肥料を与えます。施肥量の目安は、1株当たり大さじ1杯としますが、前作の残渣（さ）が多く、葉の緑が濃く旺盛に育っていたら適宜量を減らしてください。2回目の追肥の後、株元が小高くなるほど土寄せし、株元の不定根を多く伸ばし風で倒れるのを防ぎます。

収穫は絹糸の先が黒褐色に変色した（受粉後22～26日）ころです。先の方まで十分膨らんでいることを確かめてからもぎ取ります。



近くに異品種があると、その受粉によって雌穂の粒に花粉親の形質が現れます。これをキセニアといいます。例えばあまり甘くないスイートコーンの近くで栽培すると、味や品質が著しく低下してしまいます。

交雑率は花粉親株と種子親株の距離が離れるほど低くなり、距離0.3mの平均交雑率は23%、10～50mでは0.1～0.3%と極めて低くなるという調査データがあります。参考にしてください。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

シロアリ警報!初夏は羽アリが多発!!

無料調査



シロアリ来襲
お宅は大丈夫ですか?

初夏は羽アリが出る季節。気付かないうちに住みついているかも。早めの防除があなたの家を守ります。

シロアリの予防・駆除は確かな実績と安心のJAへご相談下さい。

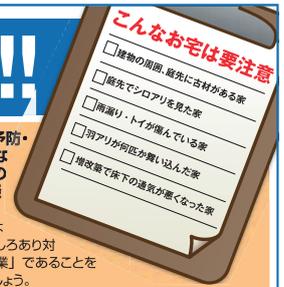
シロアリ防除は「(公社)日本しろあり対策協会登録企業」であることを必ず確認しましょう。

JAのシロアリ予防・駆除は安心です。毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用年数を延ばし、住まいを守る天災対策として、シロアリおよび腐朽被害対策を行っております。

環境に適合した薬を使用
(公社)日本しろあり対策協会で効力・安全性の審査に合格した認定薬剤を使用しています。

資格者(プロ)による施工

(公社)日本しろあり対策協会の施工仕様にとりしりろあり防除施工士が施工しています。



取扱業者

株式会社 コダマサイエンス

(公社) 日本しろあり対策協会正会員
会員番号 鳥根県 002
会員番号 鳥取県 002

(本社) 〒690-0048 鳥根県松江市西塚島 2丁目 8-23

本社 TEL.0852-43-0852 FAX.0852-43-0866

JA全農基本契約業者「株児玉商會」特約施工店

松江営業所 TEL.0852-26-6757 益田営業所 TEL.0856-22-5390
江津営業所 TEL.0855-52-6852 隠岐営業所 TEL.08512-2-2471

<http://www.kodama-s.co.jp/>

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしくお願致します。



お問い合わせは、最寄のJA各支店へご連絡ください。

JAしまね 定期積金

スプリングキャンペーン2018

キャンペーン期間 2018.4.2月-5.31月

期間中、定期積金をご契約でいずれかプレゼント!

定期積金

おさいふカードポイント **250** ポイント

or

はんなり堂
ぎつちんふきん3枚組 (いすわが) (あひこつ)

品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

JAプレミアム定期積金
やめて貯まるか

おさいふカードポイント **500** ポイント

or

BOXティッシュ **5**個パック

品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

- 商品種類/定期積金(定額式・目標式)
JAプレミアム定期積金
やめて貯まるか(定額式・目標式)
- ご利用できる方/個人の方
- ご契約期間/3年以上
- ご契約金額/50万円以上
- 掛込方法/口座振替に限りませ

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。
くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

JAしまね 検索

写真はイメージです。

理事会情報 (3月29日開催)

- 協議事項**
- ①平成30年度県域品目販売手数料について
 - ②平成29年度Jしまね農業振興支援事業第6回(3月)申請について
 - ③平成30年度農業振興支援事業の予算計画等について
 - ④平成30年度国庫及び県単補助事業の実施について
 - ⑤平成28年度産飼料用米の最終精算について
 - ⑥平成29年度産備蓄米の最終精算について
 - ⑦家畜市場業務規程及び家畜市場業務要項の一部改正について
 - ⑧葬祭会館利用料の変更・新設および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
 - ⑨霊柩運送事業運営規程の一部改正について
 - ⑩霊柩運送料金の変更および霊柩運送事業運営規程の一部改正について
 - ⑪平成30年度余裕金運用にかかる年次運用方針について
 - ⑫平成30年度第1四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
 - ⑬組合と理事との取引(契約)の承認について
 - ⑭平成30年度における各種限度額について
 - ⑮平成30年度コンプライアンス・プログラムについて
 - ⑯平成30年度個人情報保護計画について
 - ⑰J A全国監査機構による期中改善指示事項(期中監査)に対する回答について
 - ⑱平成30年度事業取支計画について
 - ⑲株式会社J Aアグリ島根への出資時期の延期と出資割合の変更について
 - ⑳J Aいずもアグリ開発株式会社の新規事業に伴う増資について
 - ㉑有限会社協同不動産の役員等の変更について
 - ㉒平成30年5月1日付け機構改革の実施について
 - ㉓いわみ中央地区本部「江津葬祭会館」の運営引き受け(業務提携先からの事業譲受)について
 - ㉔「意思反映・運営体制改革」の進め方について
 - ㉕常勤理事の他の団体理事への就任について
 - ㉖理事退任にかかる対応について
 - ㉗平成29年度下期分出資口数の減少(減口)の承認について
 - ㉘行方不明組合員等の脱退手続きに係る資格確認について
 - ㉙平成30年度地区本部総代説明会の開催について
 - ㉚地域・農業活性化積立金を活用したJ A共済連助成制度の平成30年度活用方針について
 - ㉛平成30年度J Aしまね「日本農業新聞」普及方針について
 - ㉜平成30年度J Aしまね「家の光三誌」普及方針について
 - ㉝西いわみ地区本部「J Aしまね居宅介護支援事業所」に「ヶ丘」の廃止について
 - ㉞職員退職給与規程および選択定年退職要項の設定について
 - ㉟確定給付企業年金規約等の一部改正について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

J Aしまねびどり

本誌は地球環境に優しい植物油墨を使用しております。
VEGETABLE OIL INK

島根産まれの食材レシピ しまねうれしぴ

料理研究家 土井小百合

グリーンピースとホタテの炊き込みご飯



●材料 (4人分)

米	2合	薄口醤油	大さじ1
グリーンピース	適量	みりん	大さじ1と小さじ1
ホタテ缶詰(小)	1缶	酒	大さじ1
人参	1/3本	だし昆布	1枚

●作り方

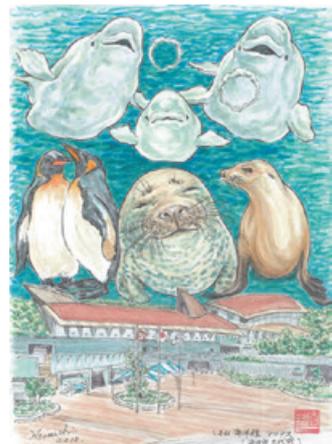
- ①米は30分前に研ぐ。
- ②グリーンピースはさやから出し洗い、水を切る。
- ③人参は1cm長さの細い千切りにする。
- ④炊飯器に米、調味料、ホタテ缶の汁を入れ、水を炊飯器のメモリ2まで入れ混ぜる。
- ⑤グリーンピース、ホタテ、人参、昆布を上に乗せ炊く。
- ⑥炊き上がったら、昆布を取り出し軽く混ぜる。

この時期しか食べられない生のグリーンピース。米と一緒に炊いた方がおいしく出来上がります。さやから出してしまくとすぐに硬くなってしまうので、さや付きのまま保存して、家族とさやから出してごはんを作ってみてください。ホタテを入れるといつものグリーンピースご飯がちょっとだけ豪華な味になりますよ。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通(ののむらなおみち)先生に描いていただいています。

今月の表紙は、浜田市と江津市にまたがる島根県立石見海浜公園にある水族館「しまね海洋館アクアス」です。約400種1万点の生物を展示する中四国最大級の水族館。2018年春より日本初!兄弟2頭によるシロイルカパフォーマンスをご覧ください。「幸せのバブルリング®」「幸せの魔法マジックリング」「幸せの緑ミラクルリング」が公開されています。



【今月の表紙の原画】
レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

編集後記

わが家の春の農作業の楽しみの一つに、野兎との出会いがあります。休耕田を耕起するのは5月中旬。この頃になると田んぼの草丈が、15cmくらいになっています。身を隠すにはちょうどよいでしょう。トラクターが近づくと、じっとしているようですが、急にびよびよんと飛び跳ねて行きます。「危ないからもっと早く出てきてよ」と言いたいくらいです。(星)

J Aしまね 公式ホームページ
https://ja-shimane.jp/

2018年5月16日付発行(月1回発行)
編集/J Aしまね ふれあい福祉課・やすぎ地区本部
発行/島根県農業協同組合 やすぎ地区本部
〒692-0014 安来市飯島町1205-1 TEL:0854-22-3751 FAX:0854-22-3754